



News Letter

おれんじびーす

キリン福祉財団より活動資金の表彰

社会福祉学科の有志学生による災害ボランティアグループのCDSTおれんじびーすがキリン福祉財団より助成金をいただきました。人吉市の豪雨災害復興支援活動に加え、畑作業や青空サロンなど地域のニーズに対応した活動が評価され、オンラインでの贈呈式に参加しました。



一般特待生認定証の授与式

【令和4年度一般特待生】2年次:10名、3年次:10名、4年次:11名 合計31名
毎年、本学では特待生制度に基づき、2年次以上の学部学生で昨年度の学業成績が優秀であった学生を一般特待生として認定し、奨励金20万円を支給しています。



名誉学長称号授与式

5月27日(金)、名誉学長称号授与式を開催しました。

令和4年3月まで8年間に渡り九州看護福祉大学長を務められた志賀潔先生に対し、大学の発展に寄与していただいた功績を称え、森理事長から名誉学長の称号記が授与されました。



特別講義の開催

国際交流の取組の一つとして、口腔保健学科等にて非常勤講師としてお勤めいただいている認定NPO法人れんげ国際ボランティア会の平野喜幸先生をお招きし「本当に意味のある国際協力とは何か～ミャンマーの学校建設プロジェクトから考える～」の特別講義を開催しました。



i Information

オープンキャンパスとミニキャンパス見学会の開催報告



7月31日・8月21日にオープンキャンパスと5月22日・6月19日・9月25日にミニキャンパス見学会を開催いたしました。両イベントとも事前予約制で人員を制限した開催でしたが多くの生徒や保護者の方にご参加いただきました。当日は感染予防対策にもご協力いただきながらも、さまざまな企画を通して大学の雰囲気を体験していただきました。今回の体験が皆さんの進路決定の一助になれば幸いです。

入試情報 2023(令和5)年度入学者選抜 概要

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	試験会場
総合型選抜	2022年10月11日(火)～10月25日(火)	2022年10月30日(日)	2022年11月4日(金)	
学校推薦型選抜	A日程 2022年11月7日(月)～11月21日(月)	2022年11月27日(日)	2022年12月2日(金)	本学(玉名)
	B日程 2022年12月5日(月)～12月13日(火)	2022年12月18日(日)	2022年12月23日(金)	
	福祉科特別推薦 2022年11月7日(月)～11月21日(月)	2022年11月27日(日)	2022年12月2日(金)	
	スポーツ系特別推薦 2022年11月7日(月)～11月21日(月)	2022年11月27日(日)	2022年12月2日(金)	
一般選抜	前期日程 2023年1月4日(水)～1月24日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	福岡・長崎・宮崎・那覇
		2023年2月2日(木)	2023年2月10日(金)	北九州・佐賀・熊本・大分・鹿児島
		2023年2月3日(金)	2023年2月10日(金)	本学(玉名)
大学入学共通テスト利用選抜	後期日程 2023年2月16日(木)～2月28日(火)	2023年3月5日(日)	2023年3月10日(金)	
	前期日程 2023年1月4日(水)～2月6日(月)	独自試験なし	2023年2月15日(水)	
特別選抜(社会人)	2022年11月7日(月)～11月21日(月)	2022年11月27日(日)	2022年12月2日(金)	本学(玉名)
※締切日消印有効。詳細は2023(令和5)年度学生募集要項にてご確認ください。				



学報「ビッグハート」とは？

本誌タイトルは、「こころ豊かな看護と福祉」を目指す、本学の開学精神を表すシンボルマークに由来します。このシンボルマークは九州の形をしたハートの中心に本学が位置する熊本城北地域を卵型で描き、マーク全体で表す人の姿は、本学に集う「こころ」を持った若者たちを象徴しています。「ビッグハート」はそうした若者たちが本学で学ぶリアルな姿を伝えるキャンバスマガジンです。

今号のカバー

安達 ひまわりさん
口腔保健学科2年
広島県
美鈴が丘高等学校出身

#先輩に聞く CROSS × TALK

在学生の今、キニナルあれ！

BIG HEART
2022.10
No.50
Kyushu University of Nursing and Social Welfare

九看大の『今』を伝えるスクールライフマガジン

CONTENTS

- 創刊50号記念企画
- ありがとう50号
- HISTORY of KNS**
- 九看大と学報の歩み
- 特集
- ようこそ！九看大へ

#先輩に聞く CROSS × TALK
在学生の今、キニナルあれ！



創刊50号記念企画

HISTORY of KNS

九看大と学報の歩み

Big Topic 創刊号 (1998年9月)

第1期生入学式、設立の経緯



記念すべき創刊号は今から24年前。この年の4月に九州看護福祉大学が開学し、第一期生が入学しました。誌面では設立の経緯や第一期生の入学のお祝いを紹介しています。



Big Topic 12号 (2002年8月)

第1回学位授与式

Big Topic 19号 (2005年12月)

リハビリテーション学科の新設にあたって



2006年に熊本県で初めて4年制大学で理学療法士を育成する学科として、リハビリテーション学科が新設されることになり、19号ではその内容について掲載されました。学食(ビッグハート)の建設も予定され、新しい大学の姿に胸躍らせた年となりました。



36号の発行された2014年は5学科全ての学生がそろった初めての卒業式となりました。創立から16年、学科数も増え、多くの学生を輩出することが出来ました。

Big Topic 36号 (2014年8月)

5学科による卒業式

Big Topic 最新号 (2022年10月)

BIG HEART 50号



多くの方にご協力頂きながら、24年をかけて50号の学報を発行することができました。近年では卒業生と在学生の対談などを中心に、学生をメインに取り上げて掲載しています。創刊号から色々と姿をかえて今日に至っていますが、これからもより学生に向かって、読んで欲しい内容を日々模索しながら進化し、作成していきます。

1998
(平成10年)

2001
(平成13年)

2002
(平成14年)

2005
(平成17年)

2010
(平成22年)

2014
(平成26年)

2017
(平成29年)

2019
(平成31年/令和元年)

2022
(令和4年)

学報は大学の歴史的な出来事や日々の活動を紹介していました。



Big Topic 9号 (2001年6月)

第4回入学式 全学年が揃う



創刊号が発行されてから3年後に発行された9号では、全学年がそろった年として、記念式典の模様を掲載。新入生研修についてなども取り上げています。



Big Topic 22号 (2007年7月)

創立10周年記念式典・祝賀会

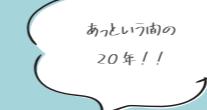
創立10周年を迎えた2007年には、その式典や祝賀会の様子を掲載した22号が発行。式典では各方面的関係者の方にご参列いただき、また、「保健・医療・福祉教育の現状と展望」というテーマのもと、シンポジウムも開催されました。

Big Topic 27号 (2010年1月)

鍼灸スポーツ学科、口腔保健学科新設にあたって



2010年には鍼灸スポーツ学科・口腔保健学科を新設。当時、国際的にも大きな潮流になっていた東洋医学と健康づくり、食育から介護予防までの大きな領域に4年制大学としては九州で初めて挑戦した取り組みとなり、誌面でも1面で取り上げています。



Big Topic 41号 (2017年3月)

創立20周年を迎えるにあたって

創立20周年を迎えるころには学報のテイストもすこしずつ変わり。これまであった職員紹介の代わりに学生の活動紹介が中心の広報誌となりました。多くの学生がこの20年の歴史の中で紡がれ、様々な取り組みを行えるようになってきたことを改めて感じました。



Big Topic 44号 (2019年7月)

中庭がリニューアル

平成から令和へと元号が変わり、学報も学生をメインとした表紙へとデザインがリニューアル。40号からタイトルも「BIG HEART」となり、より一層学生の「今」を伝える広報誌として変化してきました。44号では6,000名を超える同窓会組織の記念事業として2019年に中庭がリニューアルしたことについて取り上げています。

ようこそ！

九

看

大

へ

Message ~新入生の皆さんへ~



活躍できる日を夢見て

理事長 森 正臣

九州看護福祉大学は、玉名市を始めとする熊本県北部地域の自治体と住民の熱意と協力で誕生した大学です。進行する高齢化社会の中で、保健・医療・福祉分野での優れた担い手を育成することを建学の理念として掲げています。肥後学長を始め諸先生方の熱心な訓導を受けた7,300名に及ぶ卒業生が、いま全国で活躍しています。皆さん方も蔓延するコロナ禍を克服しながら、その道の専門家として活躍できる日を夢見て努力を続けてください。



看護学科長
生野 繁子 教授



社会福祉学科長
安藤 学 特任教授



リハビリテーション学科長
川俣 幹雄 教授



鍼灸スポーツ学科長
本田 泰弘 教授



口腔保健学科長
筒井 陸 教授

高等教育と人間教育、そして大学での出会いを大切に

学長 肥後 成美

大学には知的センターとしての社会的責任と共に、人間の尊厳性を理解・重んじることができる医療人を育む義務があります。高等教育のみならず、人間教育も大切な目標と考えている所でです。また、大学には講義を受けに来るためだけではありません。色々な人に出会うためでもあります。自然豊かな本学で、植物や小鳥と出会ってもいいんです。そして学ぶことを楽しんでください。



コロナ禍が続く中、今年度は十分な感染対策のもと対面授業ですすめています。臨地実習は地域の感染状況等を見ながら、その都度、病院や施設と協議して学生の皆さんの学びを支えています。看護は、今回のような非常時はもちろん、平常時も健康という側面から人々の幸せに寄与できる素晴らしい実践活動です。その基盤となる学修に誠実に取り組んで行きましょう。

入学して1学期が過ぎましたが、学生生活は如何でしょうか。4年間は長いようですが、毎年の卒業式では「アッと言ふ間の4年間でした」と、先輩たちの声があります。九看大での4年間は、皆さんが目標に向かって自分自身を磨く期間です。それは勉強だけではなく、社会人になるために「内面」から自分自身を磨きあげる期間にしてください。頑張り組んで行きましょう！

本学科では、鍼灸師の国家資格取得に加え、スポーツトレーナー、保健体育教員の道も目指せます。学ぶ内容は多いと思いますが、どうか初心を忘れず、探求心をもって日々取り組んでください。また、4年間思いやりの心を大切にし、人間力アップを心がけてください。卒業後は、多くの苦しむ方々が皆さんの助けを待っておられる思います。どうか頑張ってください。

当学科では、他大学では体験できない発展途上国への国際ボランティアに繋がる実習や緩和ケアの実習を体験することができます。学ぶ内容は多いと思いますが、どうか初心を忘れず、探求心をもって日々取り組んでください。また、「人を感じる力」を養い、将来のなりたい自分（歯科衛生士や養護教諭等）を目指して、夢を叶える場として大学生活が待っています。

新入生の言葉



前田 球菜さん
(熊本県 熊本学園大学付属高等学校出身)
看護学科



辻一氣さん
(宮崎県 延岡星雲高等学校出身)
鍼灸スポーツ学科



河野 采和さん
(大分県 大分豊府高等学校出身)
社会福祉学科



福山 瑞音さん
(熊本県 水俣高等学校出身)
看護学科



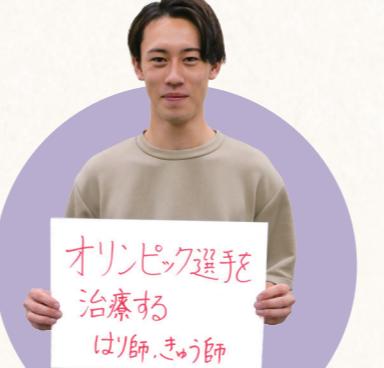
生田 悠帆さん
(熊本県 熊本北高等学校出身)
口腔保健学科



可徳 桃子さん
(熊本県 文徳高等学校出身)
リハビリテーション学科



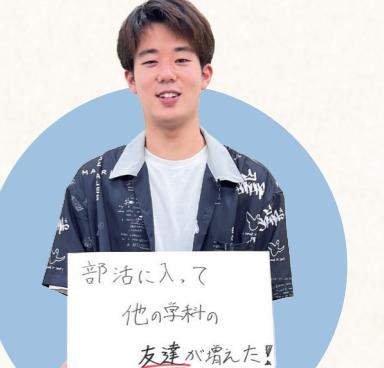
辻田 梨紗子さん
(長崎県 海星高等学校出身)
口腔保健学科



吉鳴 隆成さん
(熊本県 熊本西高等学校出身)
鍼灸スポーツ学科



正田 晋資さん
(大分県 大分西高等学校出身)
リハビリテーション学科



島田 空斗さん
(熊本県 東稟高等学校出身)
社会福祉学科



#先輩に聞く

Graduates and Current Students CROSS TALK

先輩

池田 彩織さん

鍼灸スポーツ学科 2013年度卒業
熊本ほねつぎ鍼灸接骨院 勤務

アスリートの体のケアができる鍼灸師になるための道のりについて伺いました！

野上：池田さんは鍼灸師として、オリンピック選手やプロスポーツ選手の体のケア、肉体改造のサポートをされていると聞きました。将来、スポーツトレーナーの資格を持った鍼灸師になりたい私にとって、まさに理想！ぜひ、どうして鍼灸師を目指されたのか、また、在学中にどういった取り組みをされて今に至っているか教えてください。

池田：私がそもそも鍼灸師の存在を知ったのは、中学・高校と陸上競技で肉離れを起こした際に、鍼灸師の先生にお世話になったのがきっかけでした。その時、もっとケアやトレーニングの有効な方法を知っていたら、

怪我なく最高のパフォーマンスで競技生活を終えることができたのに…という悔しさから、同じ想いをする人を減らしたいという理由で、鍼灸師の道を目指しました。

野上：私もスポーツでの怪我をきっかけに、興味を持ちました。鍼灸師だけでなくスポーツトレーナーとしてもケアができるようになります。学生時代のどういったところが今のお仕事に生かされていますか。

池田：やはり学生時代に実際の患者さまを施術した臨床実習はとても勉強になりました。また、先生方とカンファレンスで学んだこと

が、今の仕事に生かされていると感じています。

野上：やはりリアルな経験を積むことが大切んですね。私も卒業までにできることは何でも挑戦し、理想とする鍼灸師になれるよう頑張ります！

池田：社会人になったときも頂いた仕事は、まずはチャレンジし、難しかったら相談して抱え込まない。おかげで鍼灸師としてトップアスリートや地域の方々と出会うことができました。ぜひ！いろいろなことにチャレンジしてみてください。

後輩にメッセージ（池田さん）

鍼灸師は、とてもやりがいのある仕事です。私は天職だと思いますし、九州看護福祉大学に出会えてよかったですと心から思います。ぜひ学生生活でしか学べないことをたくさん吸収してください！迷ったときは治療院にぜひ来てください。お話ししましょう♪



在学生より一言（野上さん）

九看大では、座学で学んだことをすぐに実践できる環境があります。今回のお話を聞いてその大きさを改めて実感しました。また、鍼灸スポーツ学科は、クラスメイト全員と仲良しです。勉強は難しいですが、みんなと切磋琢磨して頑張っています。みなさんもぜひ九看大と一緒に遊びましょう！



在学生の

今、キニナルあれ！

九看大には学業面以外にもさまざまな魅力がいっぱいあります。
在学生に、今、気になっていることを聞いてみました。

あれが
キニナル

食堂清掃のおばちゃん

とても学生と仲がよく、会話で盛り上がっているところを見かけます。学生生活のことから普段の話など他愛もないことを話しているようです。それに挨拶したらせんべいがもらえるそうです。いつもきれいな環境で美味しいご飯が食べられるのはおばちゃん達がいるからです。感謝の気持ちをもって、残りの学生生活を過ごしていきます。



寄本 寛人さん

鍼灸スポーツ学科3年
熊本県 大津高等学校 出身



あれが
キニナル

空手部の練習場所！！

普段練習で利用している3号館にはシャワールームなどさまざまな施設があり、流石「大学」だなーと思いました。その他にも学内は全体的に施設設備が充実しています。まだまだ自分たちが知らない設備があるかもしれないこのからの学生生活にワクワクしています。



山崎 瑞達さん

リハビリテーション学科1年
熊本県 文徳高等学校 出身

あれが
キニナル

CDST(地域社会災害サポートチーム)の おれんじびーす

おれんじびーすは令和2年7月豪雨で被害の大きかった熊本県人吉市で災害直後から現在まで復興支援を行っている有志の学生ボランティア団体です。地域住民さんと一緒に野菜を作ったり、足湯やイベントを開催したりしています。毎週末活動しており、活動の様子をInstagramで発信しているのでぜひ見てみてください！



野上 琳華さん

社会福祉学科4年
福岡県 福島高等学校 出身

